

■2019年JOC杯全日本ジュニア選手権大会シードについて（優先順位）

シード選手は、カデット、ジュニアの部ともに、上位2名までとする。

（男子フリースタイル・グレコローマンスタイル）

部 門		2018年の大会	成 績
ジュニアの部	1	シニア世界選手権大会	1位、2位、3位
	2	天皇杯全日本選手権大会	1位、2位
	3	明治杯杯全日本選抜選手権大会	1位、2位
	4	U23世界選手権大会	1位、2位、3位
	5	ジュニア世界選手権大会	1位、2位、3位
	6	ジュニアアジア選手権大会	1位
	7	国体（成年）	1位、2位
	8	全日本学生選手権大会	1位、2位
	9	内閣総理大臣杯（フリー）	1位、2位
		大学グレコ選手権大会（グレコ）	1位、2位
	10	JOC杯	1位、2位
	11	国体（少年）	1位、2位
	12	インターハイ	1位、2位
	13	全国高校グレコ選手権大会	1位、2位
14	全国高校選抜選手権大会	1位、2位	

カデットの部	1	カデット世界選手権大会	1位、2位、3位
	2	カデットアジア選手権大会	1位
	3	国体（少年）	1位、2位
	4	インターハイ	1位、2位
	5	JOC杯	1位、2位
	6	全国中学生選手権大会	1位
	7	全国中学選抜選手権大会	1位

選 出 基 準	上記大会上位から優先とする。
	条件が同じであれば同階級出場選手を上位とする。
	条件が同じで階級変更の場合は、上の階級選手を上位とする。